

●「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づく補助金等

同法の趣旨に基づき交付されています。本市が最近の3年間（平成24年度から平成26年度まで）に実施した事業および各交付額は次のとおりです。



愛宕地区排水施設整備
4億3,298万円



斎場大規模改修
1億1,938万円



愛宕地区多目的広場・
防災センター整備
27億7万円
(平成27年度：
27億4,880万円見込)



黒磯港消波ブロック整備
7,414万円

ポンプ場・排水施設整備
4億6,711万円
河川改修
3億9,329万円



供用会館空調設備等整備
3,959万円



昭和町藤生線整備
1,146万円

楠中津線整備
8,219万円

市道改良舗装等整備
2億5,131万円

防災行政無線整備
2億2,338万円

消防施設整備
5,021万円

由宇地区給水
2億973万円

藤河中央街区公園整備
7,127万円

学校空調設備整備
6億2,027万円

総合体育館整備
1,041万円

ごみ処理施設整備
4億6,026万円

(平成27年度:4億3,814万円見込)

リサイクルプラザ重機更新
438万円

その他事業
1億4,466万円

交付額の合計(平成24～26年度まで)
63億6,609万円

日米の交流

年間を通じて、さまざまな世代や地域で文化や習慣を超えた交流が行われています。

錦帯橋まつり



岩国錦帯橋空港100万人達成記念イベント



日米親善デー



保育園のハロウィンパーティー



災害ボランティア



田植え



安心・安全パトロール



サッカー交流



日米合同交流コンサート



岩国寿司体験

基地とのかかわり

本市は岩国基地が存在する自治体として、国から防衛施設関係の交付金などが交付されており、これを活用してさまざまな事業を実施しています。

また治安対策の強化や住宅防音工事区域の拡大を含めた騒音対策の強化など、43項目の安心・安全対策と地域の発展に資する地域振興策を実施するよう、国に要望しているところです。

一方で、子供から高齢者まで幅広い年齢層の人々が、英語教育、文化、スポーツなどの分野で基地との交流を行うとともに、災害時や地域の清掃活動などの際には、自衛隊や米軍から多くの人がボランティア活動に参加されています。こうした活動が今後も継続されるよう、市として積極的に支援していきたいと考えています。

●再編交付金

再編交付金は「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」に基づき交付されるもので、平成20年度から交付されています。本市が平成26年度までに実施した事業および各交付額は次のとおりです。



学校・保育園等への
AED設置
2,262万円



中学校給食センター
15億6,378万円



学校施設等の耐震化
(二次診断・設計)
4億9,087万円



放課後児童教室整備
1億369万円



学校プールの改修
1億4,374万円

子育て支援(こども医療費助成・妊婦乳児健康診査・こどもを守る予防接種)	17億8,752万円
障害児等総合療育センター整備	2億719万円
市道改良舗装	10億2,620万円
市道道路照明灯整備	4,199万円
河川の整備・浸水対策	3億3,435万円
一文字樋門の改築	1億3,740万円
魚礁整備(増殖礁)	5,328万円
基地周辺まちづくり事業	11億2,167万円
愛宕山まちづくり区域の整備	4億8,560万円
川下地区運動広場整備	6億4,741万円
防災無線放送施設整備	2億9,925万円
川下防災備蓄センター整備	2,946万円
消防団活動用資機材・車庫整備	5,117万円
騒音測定装置・システム整備	3,505万円
シロヘビの館整備	1,774万円
(平成27年度:1億9,472万円)	
住民ホール及び集会所などの改修	1億60万円
その他の事業	3,010万円

交付額の合計(平成26年度まで) 87億3,068万円

今後の交付の見込み

本市においては、交付開始(平成20年度)から平成33年度まで総額で約201億5千万円(市の試算)が交付される見込みです。

再編交付金は貴重な財源の一つであり、今後も住民生活の安定に役立つ事業に有効に活用していきます。